

# 巻 頭 言

藤巻裕蔵

今回で会誌「日本の白鳥」は25号となりました。第1号の発行が昭和48(1973年)です。ので、「日本の白鳥」は四半世紀の歴史をもつこととなります。今回の目次をみていただくと、わかりますように、各地からの投稿が多くなり、内容も次第に充実してきています。また、研修会も今年で26回を迎えることとなります。次の四半世紀には会としてのさらなる発展をと希望をもっています。

ところで、会の運営についてですが、これまでは東京における総会と各地持ち回りの研修会と、年に2回の会合をもってきました。しかし、ここ数年は研修会と総会を同時開催とし、年1回の会合となっています。この件については、以前理事会で話題になり検討しましたが、そのどちらにもメリットがあり、結論がでませんでした。しかし、現在の事務局の力では総会と研修会を分けて年2回開催するのはかなりの負担がかかります。そのため、1回の会合の開催をやむをえず行っています。この点をご了承くださるようお願いいたします。

このような運営上の問題がありますが、会の発展のため会員の皆さんの協力をお願いする次第です。